

教 職 10 年 目 研 修 （県立学校）

区 分	基 本 研 修
研修コード	2 1 0 5 1 6
事業主管	栃木県総合教育センター 研 修 部 TEL 028-665-7202

- 1 目 的 教職10年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 対 象 教職10年目に該当する県立学校教員
- 3 研修時間 午前 9 時30分～12時 午後 1 時～ 3 時30分 （受付 午前 9 時～ 9 時30分）
ただし、第 1 日の終了時刻は、午後 3 時50分となります。
- 4 研修内容等

区分	期 日 月 / 日	曜	研 修 内 容	会場	講師・助言者等
第 1 日	5 / 19	金	研修オリエンテーション 講話 「10年目教職員への期待」 講話 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・教科指導における今日的課題 ・教科別分科会年間計画の説明 ・学習指導要領の理解 ・課題研究の進め方 【盲・聾・養護学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・学習指導における今日的課題 ・学習指導要領の理解 ・個別の指導計画 ・教科別分科会年間計画の説明 ・課題研究の進め方	総合 教育 セン ター	総合教育センター所長 県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
第 2 日	6 月中		公開授業 A 課題研究テーマ設定	所属 校	各学校職員
第 3 日	7 / 21	金	講話 「人権教育の推進」 講話 「学校における児童生徒の理解」 講話 「軽度発達障害のある児童生徒の理解と指導・援助の在り方」 演習 「児童生徒、保護者の理解」 ～ ロールプレイングを用いて～	総合 教育 セン ター	県立学校教員 総務課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員

区分	期 日		研 修 内 容	会場	講師・助言者等
	月 / 日	曜			
第 4 日	7 / 27	木	児童・生徒指導、ホームルーム・学級経営に関する研修 Aコース 「学級・ホームルームにおける人間関係づくり ～構成的グループエンカウンター～」 Bコース 「コミュニケーション能力の向上」 ～アサーショントレーニング～ Cコース 「問題行動への対応 ～事例研究から学ぶ～」 Dコース 「効果的なほめ方、叱り方」 Eコース 「障害のある児童生徒の行動の理解と対応」	総 合 教 育 セ ン タ ー	大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
第 5 日	8 / 7	月	講話 「教育関係法規」 【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・課題研究内容の検討 【盲・聾・養護学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・指導と評価の在り方 ・自作教材・教具、情報機器の活用 ・課題研究内容の検討		県立学校教員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
第 6 日	8 / 11	金	【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・指導と評価の在り方 ・教科経営の在り方 【盲・聾・養護学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・指導と評価の在り方 ・自作教材・教具、情報機器の活用 ・幼・小・中・高一貫性のある教育の在り方 （学部間の接続）		県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
第 7 日	夏季休業中		講話・研究協議・演習 「地域における児童・生徒指導の在り方」 （小・中・県立学校合同）	各 事 務 所 教 育	教育事務所職員
第 8・ 9・ 10 日	夏季休業中		社会体験等研修（3日間） 下記の中から一つ選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験	各 研 修 場 所	各活動場所担当者

区分	期 日		研 修 内 容	会場	講師・助言者等
	月 / 日	曜			
第11日	夏季休業中		異校種体験 ・ティーム・ティーチングによる保育、授業の在り方 ・学校理解と幼児・児童・生徒指導の実態把握	各研修場所	各学校職員
第12日	9 / 22	金	【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・課題研究内容の検討 ・情報機器を活用した指導法の工夫 ・中高連携の在り方 【盲・聾・養護学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・課題研究内容の検討 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・指導の評価の在り方 ・自作教材・教具、情報機器の活用 ・これからの特別支援教育の在り方」	総合教育センター	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
第13日	9月 ～ 12月		異校種体験 ・異校種における保育、学習指導、幼児・児童・生徒指導、学校・学年・学級・ホームルーム経営の理解	各研修場所	各学校職員
第14日	9月 ～ 12月		選択研修 下記の機関又は団体等が主催する研修及び研究大会の中から一つ選択 ○ 栃木県教育委員会 ○ 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園 ・ 小学校・中学校 ○ 栃木県高等学校教育研究会 ○ 栃木県総合教育センター		各研修担当者
第15日	1 / 4	木	【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・課題研究成果発表会 ・研修自己評価 【盲・聾・養護学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・課題研究成果発表会 ・研修自己評価 講話 「今、教員に求められるもの」	総合教育センター	大学等職員 県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員

付 記 第1日には「とちぎ教育振興ビジョン（二期計画）概要版」を持参してください。